

専攻科課程 ディプロマ・ポリシー

(A) 幅広い教養の基に多面的に物事をとらえ、技術者としての使命を自覚し、行動できるチャレンジ精神溢れる技術者

(A-1)健康や身体についての理解を深め、健康な心身を培うことができる

[① 知識・技能]

(A-2)他者の多様性を認識し、自分の考えを深めることができる

[① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力]

(A-3)技術に関係する歴史を踏まえて、技術者としての社会的な責任と使命(技術者倫理)について理解できる

[① 知識・技能]

(A-4)技術者として常に使い手の立場に立って考えることができる

[① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力, ③ 態度]

(B) 専門分野について、その基礎理論および原理を理解し、自主的継続的に学ぶことができる技術者

(B-1)数学、自然科学および情報技術に関する基礎知識を身につけ、それらを活用して自ら専門分野を学修することができる

[① 知識・技能]

(B-2)自分の専攻した専門分野の基礎知識を身につけ、それらを用いて工学的な現象またはデザインの意図が理解できる

[① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力]

(B-3)異なる技術分野を理解し、自分の専攻した専門分野の知識と複合する能力を身につける

[① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力]

(C) コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を身につけた国際社会で活躍できる技術者

(C-1)日本語に加え特定の外国語を用いて読み書きができる。

[① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力]

(C-2)日本語に加え特定の外国語を用いて他者の意見を聞き、自分の意見や考えをことばで伝えることができる

[① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力]

(D) 他者と協力して問題解決に当たることができる技術者

(D-1)習得した専門知識を問題解決の過程において応用できる

[② 思考力・判断力・表現力, ④ 問題解決能力]

(D-2)問題解決のための計画・実行方法の立案、得られた結果の評価ができる

[② 思考力・判断力・表現力, ④ 問題解決能力]

(D-3)他者と適切なコミュニケーションを持って共同作業を進めることができる

[③ 態度, ④ 問題解決能力]

学習・教育到達目標の対比(準学士課程・専攻科課程・JABEE プログラム)

	準学士課程	専攻科課程	JABEE プログラム
(A)	幅広い教養の基に多面的に物事をとらえ、技術者としての使命を自覚し、行動できるチャレンジ精神溢れる技術者		
(A－1)	健康や身体についての理解を深め、健康な心身を培うことができる(① 知識・技能)		健康や身体についての理解を深め、健康な心身を培うことができる(① 知識・技能)
(A－2)	他者の多様性を認識し、自分の考えを深めることができる(① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力)		
(A－3)	技術に関係する歴史を踏まえて、技術者としての社会的な責任と使命(技術者倫理)について理解できる(① 知識・技能)		技術に関係する歴史を踏まえて、技術者としての社会的な責任と使命(技術者倫理)について理解できる(① 知識・技能)
(A－4)	技術者として常に使い手の立場に立って考えることができる(① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力, ③ 態度)		
(B)	専門分野について、その基礎理論および原理を理解し、自主的継続的に学ぶことができる技術者		
(B－1)	数学、自然科学および情報技術に関する基礎知識を身につけ、それらを専門分野の学習に活用できる(① 知識・技能)	数学、自然科学および情報技術に関する基礎知識を身につけ、それらを活用して自ら専門分野を学修することができる(① 知識・技能)	
(B－2)	自分の専攻した専門分野の基礎知識を身につけ、それらを用いて工学的な現象またはデザインの意図が理解できる(① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力)		
(B－3)	異なる技術分野の知識を身につけ、自分の専攻した専門分野との関係を理解できる(① 知識・技能)	異なる技術分野を理解し、自分の専攻した専門分野の知識と複合する能力を身につける(① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力)	
(C)	コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を身につけた社会性豊かな技術者	コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を身につけた国際社会で活躍できる技術者	
(C－1)	日本語で書かれた文章を理解でき、また自分の意見や考えを記述できる(① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力)	日本語に加え特定の外国語を用いて読み書きができる(① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力)	
(C－2)	日本語で他者の意見を聞き、自分の意見や考えをことばで伝えることができる(① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力)	日本語に加え特定の外国語を用いて他者の意見を聞き、自分の意見や考えをことばで伝えることができる(① 知識・技能, ② 思考力・判断力・表現力)	
(C－3)	国際的に通用する言語を用いて、日常的な会話を成立させることができる(① 知識・技能)		
(D)	他者と協力して問題解決に当たることができる技術者		
(D－1)	習得した専門知識を問題解決の過程において応用できる(② 思考力・判断力・表現力, ④ 問題解決能力)		
(D－2)	問題解決のためのプロセスを理解している(① 知識・技能, ④ 問題解決能力)	問題解決のための計画・実行方法の立案、得られた結果の評価ができる(② 思考力・判断力・表現力, ④ 問題解決能力)	
(D－3)	他者と適切なコミュニケーションを持って共同作業を進めることができる(③ 態度, ④ 問題解決能力)		